

NEWS 火災で発見！ - 西日本防災システム

2014 01 05

昨年末のベルギーの話題を。12月29日ベルギー西部レシーヌにある廃工場で発生した火災で、消火活動を行う消防当局が大規模なマリファナの栽培施設を発見したそうです。現場からは警察によってマリファナ数千本が押収されましたが、栽培していた者の特定につながる糸口は見つからなかったようです。

目撃者などの話によりますと、室内栽培を目的としたこの施設には最新の設備が整っており、総面積は1000㎡以上で、苗1本ごとの特殊な照明と灌水装置も完備されていた栽培施設は、廃工場2棟が焼けた火災の延焼を奇跡的に免れたそうです。

ベルギーテレビでは、袋詰めにされたマリファナを警察が現場から運び出す様子を放映したそうです。同テレビにレシーヌの市長が語ったところによりますと、押収したマリファナは約1万本で、末端価格で約500万ユーロ(約7億2400万円)相当になるそうです。

これらの苗は警察により1本ずつ引き抜かれ、最終的には廃棄処分となるようです。施設の関係者については引き続き捜査が行われるそうです。7億円相当のマリファナとは・・・火災になって良かったのか？悪かったのか？



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

